

《リーダーの技術》

# 会議を上手に仕切って チームで問題を解決する方法

《開催要領》

- 日 時● 2017年 9月 29日(金) 10:00~17:00
- 会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町5丁目)

講師 株式会社プロセス・ラボ 代表取締役 松浦 剛志 氏

**講師紹介**  
京都大学経済学部卒。東京銀行審査部にて企業再建を担当。その後グロービス(ビジネス教育、ベンチャー・キャピタル、人材事業)にてグループ全体の管理業務、アントレピア(ベンチャー・キャピタル)にて投資先子会社の業務プロセス設計・モニタリング業務に従事。02年人事、会計、総務を中心とする管理業務のコンサルティングとアウトソースを提供する会社、ウィルミッツを創業。06年業務プロセス・コンサルティング機能をウィルミッツから分社化し、プロセス・ラボを創業。業務現場、コンサルティング、アウトソースのそれぞれの経験から培った業務プロセスを理解・改善する実践的な手法を開発し研修・コンサルティングを提供している。



《開催にあたって》

プロフェッショナルとしての仕事とは問題解決そのものと言って良いでしょう。職場の問題解決は、上司が考え部下が実施するという単純なものではなく、部下やチームメンバーを巻き込み、多様な視点からより良い方策を練っていくこと、さらには当事者意識を引き出し、解決策の実行にコミットしてもらうことが大切です。このための効果的な問題解決の会議の進行方法と、問題解決を成功させるための様々な技術を学びます。セミナー前半の半日で学習(理解)し、後半の半日では、学習内容をケース演習を通して実践することで、「分かる」から「出来る」ようになっていただきます。本セミナーでは「**新人コンサルタントが入社時に叩き込まれる「問題解決」基礎講座**」(日本実業出版社)の著者が問題解決のポイントをわかりやすく解説致します。



《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

FAX:03-5215-0951

\*申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。  
\*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・昼食代含)

正会員 41,040円(本体価格38,000円) 一般 45,360円(本体価格42,000円)

171736-0101(※) 会議を上手に仕切ってチームで問題を解決する方法			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属	職 職	
E-mail			

■参加要領: 当会ホームページからお申込下さい。FAX、または下記担当者宛 E-mail でもお申込頂けます。  
後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。  
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。( [TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問] )  
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。  
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: [tamiaki@bri.or.jp](mailto:tamiaki@bri.or.jp)  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

## 会議を上手に仕切ってチームで問題を解決する方法

9/29  
(金)

10:00

■ご参加頂きたい方■

- ・リーダーとしてメンバーを率いて問題解決をする必要のある人
- ・メンバーの総意を踏まえた課題設定が難しいと感じる人
- ・原因分析や解決策立案の技術を身に付けたい人
- ・問題解決の正しい進め方を理解したい人

◆演習に取り組む前に

- ・問題とは何か? — 問題とは理想と現実のギャップ
- ・問題解決のコツは何か? — 手順を分けて、論点を分けながら進める
- ・どんな手順が良いのか? — 大切なことは手順を共通化すること

◆演習:「当社の問題は何か?」

~演習問題を通して、勘所を理解していただきます~

1. 問題提起
  - ・違和感(=問題意識)を共有するコツ
2. 問題確認
  - ・問題を具体化・量化する方法
  - ・重要性・緊急性の判定方法
  - ・因果関係で全容を把握する方法
3. 目標設定
  - ・解決すべき問題の決め方
  - ・解決された状態のはかり方
4. 原因分析
  - ・なぜなぜ分析
  - ・業務プロセスの見方
5. 解決策立案
  - ・断ち切りやすい因果関係
  - ・ボリュームから判断する打ち手の場所
6. 解決策評価
  - ・制約条件による判定
  - ・意思決定の定量化

◆実践問題:「惑星探査機の着陸実験」

~問題に取り組み、学んだことを実践し、身に付けていただきます~

17:00

※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。  
※講師とご同業の方は、ご参加いただけません。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。